

2026  
5  
May



## 不適切事案に係る対応状況について

### 当社の対応

#### <2月19日～3月30日の期間で地域の皆さまへの説明会を実施>

この度の基準地震動策定に係る不適切事案に関し、心よりお詫び申し上げます。

上記の期間で、本事案の内容と現在の発電所の安全性について、地域の皆さまへの説明会を実施しました。5月号では掛川市および菊川市で実施した説明会の状況についてお知らせします。

説明会の状況	掛川市	菊川市
実施期間	3月2日～3月23日	3月11日～3月30日
対象地区数	32地区 <sup>※</sup>	11地区
出席者 総人数	517名	161名

※掛川市では区長会の場で地区役員の方へ説明を実施しました。

### <主なご意見>

誰が、なぜ行ったのか不明では信用できない。

個人の問題なのか、組織的な問題なのか。

適切に評価をした場合、基準地震動はどれくらいになるのか。本来もっと大きいのではないか。

調査委員会の調査結果や今後の対応をいつ、どこまで公表するのかを明確にしてほしい。

コンプライアンスや組織風土を見直してほしい。

一度失った信頼を取り戻すのは簡単ではない。

今回のような説明の機会を今後も持ってほしい。

調査結果が出たら改めて説明に来てほしい。

### 当社HPへ特設サイトを公開

当社HPでは基準地震動策定に係る不適切事案に関する特設サイトを公開しています。特設サイトでは、当社の説明資料や地区説明会でいただいたご意見、本事案に関する説明動画等を公開しています。詳細は右側の二次元コードよりご覧ください。



# 当社プレスリリース（概要）

## ○浜岡原子力発電所の新規規制基準適合性審査における基準地震動策定に係る不適切事案に関する原子力規制委員会からの報告徴収への報告（2026年3月31日）

当社は2026年1月14日、原子力規制委員会から、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項の規定に基づく報告徴収を受領しました。

この報告徴収に対し、当社は、3月31日に原子力規制委員会へ報告を行いました。

今回の報告は、特定の個人の責任や名誉に関わる記述や事実の認定は極めて慎重に行う必要があることなどから、現時点で事実として認定・報告できる事項は限定的なものとなっております。

当社は、引き続き当社から独立した外部専門家のみで構成される調査委員会の調査に全面的に協力するとともに、調査委員会の調査報告書の内容を踏まえ、改めて原子力規制委員会に報告いたします。

同時に、当社は、社長をトップとする会議体のもと、組織風土等の課題の検証や再発防止に向けた対応の検討を進めてきており、今後、二度と重大な不適切事案を生じさせることがないよう、更なる対応を速やかに検討・立案し、全力で取り組んでまいります。

## ○浜岡原子力発電所の新規規制基準適合性審査における基準地震動策定に係る不適切事案に関する経済産業大臣への報告および経済産業大臣からの追加の報告徴収の受領（2026年3月31日）

当社は2026年1月5日、経済産業大臣から、電気事業法第106条第3項の規定に基づく報告徴収を受領しました。

この報告徴収に対し、当社は、3月31日に経済産業大臣へ報告を行いました。

また同日、当社からの報告に対し、経済産業大臣から、電気事業法第106条第3項の規定に基づき、下記項目についての追加の報告徴収を受領しました。今後、当該報告徴収に適切に対応してまいります。

### 報告徴収の概要

- 1 本事案に関する事実関係及び経緯について調査委員会の調査結果を踏まえた上で、本事案の対応状況とあわせて報告すること
- 2 本事案の発生原因を特定・整理の上、調査委員会の調査結果を踏まえた実効的な再発防止策を検討し、今後の実施スケジュールとあわせて報告すること
- 3 本事案に関係する部門において、安全最優先の観点から懸念がある他の類似事案の有無について報告すること
- 4 上記についてとりまとめ次第速やかに報告すること

## ○浜岡原子力発電所の安全性向上対策工事における不適切な調達手続に関する経済産業大臣からの報告徴収への報告（2026年3月31日）

当社は3月31日に、浜岡原子力発電所の安全性向上対策工事の一部で、一部の取引先との間で長期間未精算になっている事案について、経済産業大臣に対し、電気事業法第106条第3項の規定に基づく報告徴収への報告を行いました。取引先にご迷惑をおかけしておりますこと、また地域の皆さまならびに関係者の皆さまにご心配をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。

当社は、今後、二度と同様の事象が発生することがないよう、再発防止策を徹底し、適正な業務遂行に取り組んでまいります。

## ○浜岡原子力発電所の安全性向上対策工事における不適切な調達手続きに関する 経済産業省資源エネルギー庁からの指導の受領（2026年4月7日）

当社は、浜岡原子力発電所の安全性向上対策工事の一部で、一部の取引先との間で長期間未精算になっている事案について、4月7日、経済産業省資源エネルギー庁より指導を受けました。本事案により、取引先にご迷惑をおかけしておりますこと、また地域の皆さまならびに関係者の皆さまにご心配をおかけしておりますことを改めてお詫び申し上げます。当社は、指導を重く受け止めるとともに、指導に適切に対応してまいります。

### 指導の概要

- 1 2026年3月31日付で経済産業大臣に報告した再発防止策を着実に実施すること
  - 2 追加で対応している調査などについて、結果がまとまり次第報告すること
- ※詳細は右側の二次元コードよりご覧ください。



## 浜岡原子力発電所 公開情報について

### ○原子力災害時オンサイト医療体制の強化に向けた産業医科大学との産業保健支援対策に関する協定の締結について（2026年3月30日）

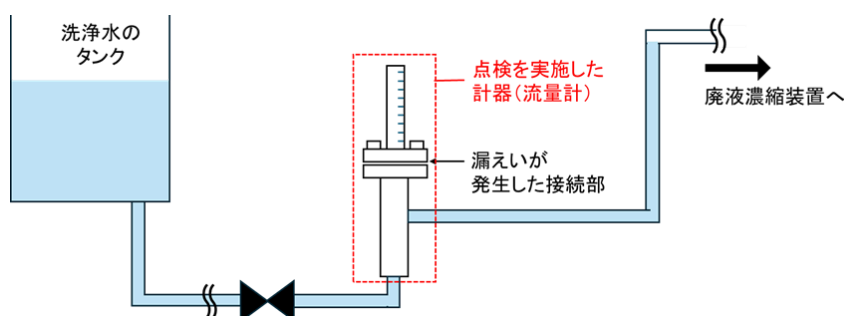
当社は、他の原子力事業者と連名で、原子力災害時オンサイト医療（注1）のさらなる体制の強化を図るため、本日、学校法人産業医科大学との間で「原子力災害オンサイト医療における産業保健支援対策に関する基本協定書」を締結しました。

（注1）原子力災害時に原子力施設構内（オンサイト）での緊急作業中に被災した労働者に対する 初期医療対応

### ○浜岡原子力発電所4号機補助建屋（放射線管理区域内）における水の漏えい（2026年3月30日）

3月30日、計器の点検作業のために計器の接続部を緩めたところ、約2リットルの水が床面に漏えいしました。なお、漏えいした水については、汚染がないことを確認しております。今後、詳細な原因調査をおこない、適切に対応してまいります。

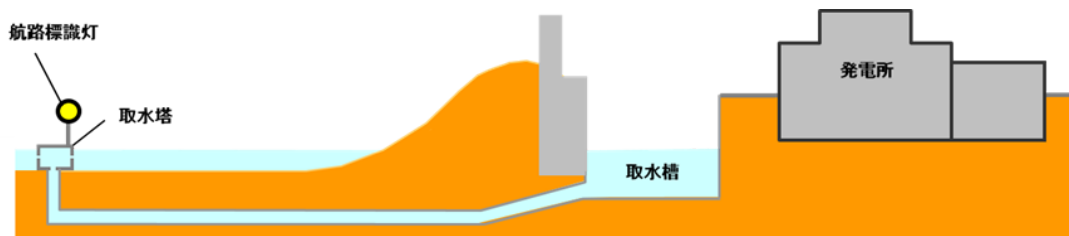
※本事象による外部への放射能の影響はありません。



### ○浜岡原子力発電所2号機 取水塔 航路標識灯の消灯および続報（2026年4月10日）

4月10日、2号機取水塔に設置している航路標識灯について、点灯すべきところ、消灯していることを当社社員が確認しました。また、同日に改めて点灯状態を確認した結果、航路標識灯が点灯し正常な状態であることを確認しました。

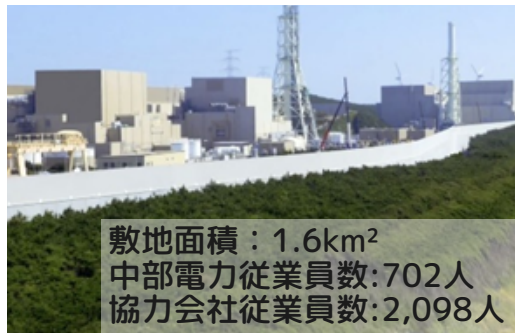
※本事象は外部への放射性物質の放出に関わる事象ではありません。



公開情報はこちらからご覧いただけます



# 発電所の状況



敷地面積：1.6km<sup>2</sup>  
 中部電力従業員数：702人  
 協力会社従業員数：2,098人

号機（定格電気出力）	運転状況	発電所の視察者数
1号機	廃止措置中（原子炉領域解体中）	218人（3月） 11,818人（2025年度）
2号機	廃止措置中（原子炉領域解体中）	
3号機（110万kW）	点検停止中（2010.11.29～）	原子力館の来場者数
4号機（113.7万kW）	点検停止中（2012.1.25～）	7,500人（3月） 107,608人（2025年度）
5号機（138万kW）	点検停止中（2012.3.22～）	



## 浜岡原子力館 ユウユウシアター情報

上映期間 5月1日～5月31日 休館日 5月18日

### リトル・イヴ ～星に生まれた奇跡～

13:30～



可愛いイヴは怖いオオカミたちに遊び場を占領され、怖くて逃げてしまいます。そんなイヴにお母さんは、今までの長い地球の歴史を通じて、生き物の多様性の大切さについて優しく教えてくれます。オオカミのような力の強さだけでなく、忍耐力、知恵を活かす力、チームワーク…。生き物にはそれぞれ多様な個性があり、野蛮な力に屈することはないということを伝えます。環境に応じて進化してきた生き物の勇気と強さを学ぶ小さなイヴの物語です。

©KRUTART ©D&Dピクチャーズ

### シーライオン

#### ～おひげのオットーとアシカのかぞく～

10:30～、15:00～



©Sea Lions

オーストラリア大陸の南に広がる、南極圏に近い海。ここに暮らしているのは、オーストラリアアシカの家族たち。そこに誕生したのはオットーという名前のかわいいアシカの女の子。赤ちゃんアシカのオットーはここでどのような暮らしをするのでしょうか？オットーとお母さんアシカの暮らしをのぞきながら、アシカ達の知られざる生態系、そして絶滅の危機に瀕するアシカ達の保護活動に取り組む人々の姿に注目していきます。



浜岡原子力館  
HPはこちら！▼



◇◇ ー ー ー ご意見・ご感想はこちらまで ー ー ー ◇◇

窓口



総括・広報グループ（平日9時～17時）

0120 - 165 - 492



原子力に関する情報は ホームページでもお知らせしています。

中部電力 原子力発電

